



議会だより

第60号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



下水道20%値上げを決定	本 会 議	2~3
学校・防災整備に最大予算	予算特別委員会	4~5
ウクライナの避難民に支援を	意 見 書	12
会派代表質問		13~18
10人が市政を問う	一 般 質 問	19~24

ねえねえ 母さん
ともだち なんにん できるかな?

南加茂小学校入学式

20%値上げを決定

3月定例会は、2月24日から3月29日まで、34日間の会期で開催。同意8件、承認2件、諮問1件、議案33件、議員提案4件を審議し、議員提案2件を除き、同意・承認・適任・可決した。

下水道使用料 約20%引き上げ

公共下水道は、一般会計からの繰入金により収支均衡を保っている。健全経営のため、審議会の答申に基づき、現行使用料を見直し、5年1月1日から施行。

反対討論

宮嶋 良造

市長がコロナ禍で実施時期は考慮するとの答弁を反故にして値上げを強行。物価高・ウクライナ侵略等で暮らしも営業も大変。値上げは中止せよ。

賛成討論

谷口 雄一

市民の代表が参画した審議会の答申を受け提案されている。下水道事業を持続可能なものとして

後世に引き継ぐため、使用料の適正な負担は必要。

反対討論

山本のぶ

経済の安定しない状況で、使用料金の値上げは延期すべき。また、値上げを決定する前に、市民に下水道事業財政状況等を説明すべきで反対。

賛成討論

福井 平和

使用料の引き上げは、老朽化が進む施設・設備の維持管理費の財源を確保するもの。審議会の答申と公営企業がもつ特性

を生かしており賛成。

賛成多数で可決

(賛成13人・反対4人・退席2人)

付帯決議

経営改善と支援策検討を

提出者

玉川 実二

賛成者

福井 平和

倉 克伊・柴田はすみ
山本 和延

決議内容(要約)

①改善に取り組み、経営指標を具体化すること。

②既存設備などの老朽化対策に万全を期すること。
③コロナ禍の影響を考え支援策を検討すること。
④広報などを通じ、幅広く周知に努めること。

Q 改正時期は適切か。

考えられる支援策は。

A (提出者) 現在、一般会計から約2億8700万円の赤字補填をしている。老朽化対策など、今後

後も多額の予算が必要。審議会の4年度実施の答申に基づき改定するもの。

コロナ禍の影響を考え、使用料の納付相談などを通じ必要な支援策の検討を求める。

実施せよと求めている。決議は、値上げに賛成した言い訳に過ぎない。

賛成討論

倉 克伊

コロナ禍で使用料改正が妥当か否か悩んだが、審議会が2年間の議論の末、改正を良しとした。将来に負担をかけない健全な企業経営を求める。

反対討論

高味 孝之

4項目は、公営企業が常に意識する内容だ。使用料の値上げで市民に負担を求める付帯決議としては具体案もなく、体をなしていない。

賛成多数で可決

(賛成13人・反対6人)

反対討論

宮嶋 良造

決議は、値上げをやむなしと決め、市長に実施の延期やコロナ支援策を



加茂浄化センター

激論の末 下水道

下水道会計予算

①下水道事業予算24億1900万円。
②下水道整備費・流域下水道負担金・借金返済の予算15億2931万円。

反対討論 高味 孝之

ロシアショックで経済の先行きが不透明だ。生活品等の価格上昇がこれからも続く。生活費が安定するまで、公共料金を上げるべきではない。

賛成多数で可決
(賛成13人・反対5人・退席1人)

一般会計予算

予算総額346億円、公共施設老朽化への対応、内水対策、新型コロナウイルス感染症接種など市発足後最大の予算規模。

Q 命と健康を守るため、ワクチン接種の前倒しを。

反対討論 酒井 弘一
職員を減らすばかりで、10年後、20年後の職員体制の方針がない。

A 計画を立て、接種の準備等努力している。

反対討論 山本のぶ

新消防庁舎建設の負担金が計上されているが、用地選定過程が不透明。適地根拠となる調査報告書との矛盾。工事費用が高額の見込みで反対。

賛成討論 福井 平和
城陽井手木津川バイパスの事業推進にぎわい拠点整備の検討、成年後見支援センターと防災士養成講座の開設など、質・量とも充実した予算。

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

後期高齢者医療予算

予算総額11億7686万円、前年度より9852万円の増額。

反対討論 宮嶋 良造
自己水源を将来放棄する水道の広域化に繋がる予算。府は4年度に広域化推進プラン等を策定。



老朽化により更新時期を迎え

反対討論 酒井 弘一
被保険者の保険料を平均470円引き上げる。また、10月から窓口負担を2割に引き上げるなど、高齢者に負担を増やすばかりの予算で反対。

賛成討論 長岡 一夫
少子高齢化が進む中、国の社会保障制度を持続可能なものとするため、全世代でそれぞれの負担能力に応じ、適正に負担する必要がある。

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

水道会計予算

①水道事業予算18億9532万円。
②水道整備費・借金返済の予算15億7729万円。

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

水道事業管理者はこれを進める役割となり反対。

賛成多数で可決
(賛成15人・反対4人)

企業誘致の促進を

企業立地促進条例を9年3月末まで5年間延長。

反対討論 宮嶋 良造

呼び込み型の企業誘致は、拡張も撤退も企業の採算で決まる。利益も本社に還流するだけ。地元企業を支え、地域循環型経済をつくるのが大事。

賛成討論 高岡 伸行

3年度までに17施設の企業を誘致し、約19億円の増収。今後も市内で働ける場を創出し、財源を確保しながらのまちの活性化は大切であり賛成。

賛成多数で可決
(賛成16人・反対3人)

コロナ対策と学校・防災整備に最大予算

予算特別委員会

3月22日・23日・24日の3日間、感染防止対策の

ため9人の議員で予算特別委員会を開会。

346億円の一般会計予算案を審査し、賛成多数で可決した。

主な質疑

投票用紙自動交付機の導入効果

総務部・上下水道部・議事事務局・市長直轄組織・マチオモイ部・行政委員会事務局

ふるさと応援基金の充当

Q 公園遊具設置等に充てられているが、基準は。

A 寄付者の意向を尊重し、形に残るものに活用している。充当する金額は、事業費の2分の1を目安としている。

消防団の活動経費は

Q 団員報酬等の協議は進んでいるのか。

A 消防団と十分に協議し、5年度をめどに個人への支給としたい。活動に必要な経費は市から支給すべきものであり、協議を進める。

新消防庁舎建設の負担金

Q 工事請負費3465万円の内訳は。

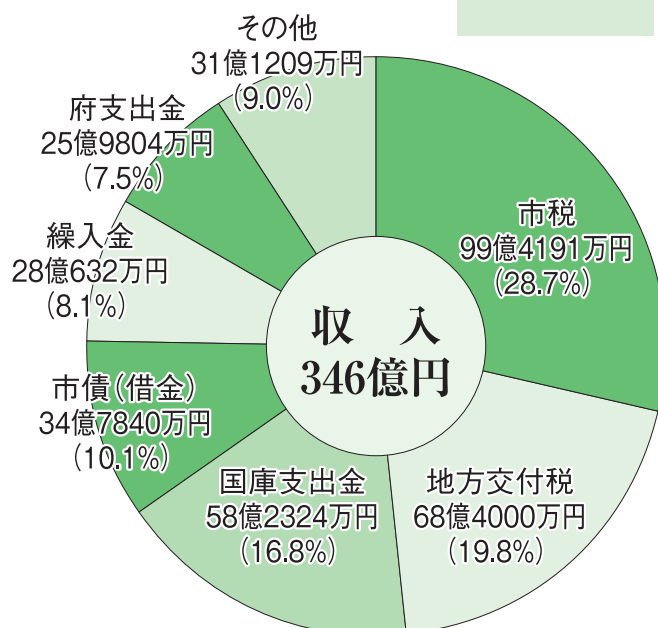
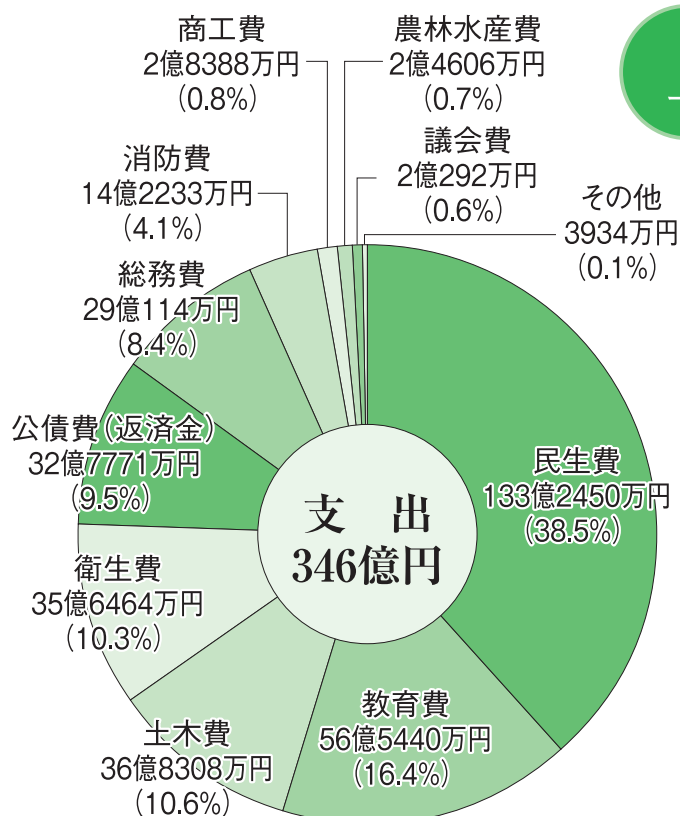
A 造成工事と斜面安定化工事の着手金。

健康福祉部・市民部

子宮頸がんワクチン接種

Q 積極的に接種勧奨を

令和4年度一般会計予算



(万円未満は切り捨てのため合計金額は一致しません)

再開することになったが、この間に接種を逃した方への周知は。

A 17歳から25歳が対象。3年間かけて実施する。

敬老会の廃止

Q 唐突な廃止である。経過の説明を。

A コロナ禍で2、3年度の開催を中止した。他の会場での開催を検討したが、感染防止対策や安全面での不安があり断念した。

祝い品は継続。イベントをサロン活動補助などの代替事業にする。

マイナンバーカード交付

Q 直近の交付率は。積極的な周知内容は。

A 4年2月末時点で交付率が45・4%。商業施設や期日前投票所の会場付近でのPR、税の申告会場で窓口を設ける等、出張申請を進めている。

建設部・教育部

公園遊具の整備は

Q 子育て世代が増えており、公園の遊具を増やす考えは。

A 増設せず、更新を原則に取り組む。地域の特性に応じて、遊具や健康遊具など、地元と協議して進めていく。

市道の補修計画は

Q 道路維持の国庫補助が減少している。市単独の事業も視野に入れ、計画的に補修しなければ改善が進まないのでは。

A これまでの調査をとりまとめ、年度毎に補修計画を立て進めていく。市道の白線が消えているので、重点的に改善を進めている。

子育て支援イベント

Q 遊具を使ったイベントの内容は。

A 広く子育て世帯が集い、大型遊具等を活用した遊びを通し、子どもの発達を促進するイベントとして委託する。

反対討論

幼稚園の再編計画等、関係者の声を聞く事なく方針が決定されている。

賛成討論

厳しい財政状況の中、持続可能な財政基盤を構築されることを望み賛成。

賛成多数で可決



改修工事中の相楽小学校（中校舎）



新たに排水ポンプを設置し浸水対策を強化（現在の木津合同樋門）

一般会計予算の主な施策

◆保健・医療

- *新型コロナウイルス感染症
ワクチン接種 5億8098万円
- *子宮頸がんワクチン接種の
積極的勧奨再開 1億2009万円

◆学校教育

- *学校施設整備（相楽小校舎改築・改修、
木津小校舎改築、城山台小校舎増築）
23億6025万円
- *放課後児童クラブ通信ネットワーク
環境整備 3532万円

◆災害対策・消防

- *小川内水対策強化
（内水排除施設整備） 13億1216万円
- *相楽中部消防組合負担金
（消防新庁舎建設分） 1億1877万円
- *消防団員の報酬改定 5431万円

◆生活環境

- *公園施設長寿命化計画策定 1684万円
- *温暖化対策実行計画策定 1481万円

（万円未満の金額は切り捨て）

						委 員	副 委員長	委 員長
//	//	//	//	//	//	玉川	酒井	谷口
柴田はすみ	高味孝之	炭本範子	山本和延	長岡一夫	兎本尚之	実二	弘一	雄一

消防団員の報酬アップ

総務文教委員会

3月4日・16日に委員会を開会し、議案16件、報告3件を審査した。

全議案可決

消防団の処遇を改善

Q 現団員は683人、定員776人に満たない。

A 報酬引き上げで団員が確保できるのか。

A 広報や団員からの声かけで確保に努める。

Q 企業との連携は。

A 府の消防団協力事業所制度などを検討する。

Q 団員報酬は年額1万8千円から3万6500円になるが、報酬の支払い方法は。



市民の生命と財産を守る消防団

A 消防団の部長が指定する口座に振り込む。

5年度には個人への直接支給を目指す。

全員賛成で可決

非常勤職員も育児休業を取得しやすく

Q 育児休業を取得できる勤続年数は。

A 「1年間在職」の要件は改正し、原則1歳到達日までだが、最大2年間取得できる。

Q 取得人数は。

A 現在、保育士2人。栄養士1人、保育士1人が取得予定。

全員賛成で可決

木津町・加茂町・山城町 新市基本計画の変更

Q 合併推進債を活用する事業は。

A 南綺田の消防団詰所の改築と旧木津学校給食センター跡地の測量・分筆業務に活用。

全員賛成で可決

木津小学校舎改築工事

工事概要

構造 鉄筋コンクリート

造4階建て

契約額 11億583万円

契約先 村本・西脇特定

建設工事共同企業体

工期 5年3月末

Q 入札業者4者が同額であるが、原因は。

A 応札業者が独自の積算で入札する。落札意欲の表れである。

Q 村本建設(株)の実績は。

A 三郷中学校、尼崎特別支援学校複合施設等の建設。

Q 新校舎の教室数は。

A 普通教室12室、特別支援教室2室、多目的教室4室。

Q トイレ数、便器数は十分か。

A 1便器当たり、女子12人、男子19人。他校と同じぐらいである。

全員賛成で可決

城山台小学校舎増築工事 (Ⅱ期)

工事概要

構造 鉄筋コンクリート

造3階建て

契約額 5億480万円

契約先 村本・西脇特定

建設工事共同企業体

工期 5年3月末

Q 業者は木津小と同じ。

工期の遅れなど心配はないのか。

A 別々の技術者を配置し、影響はない。

Q 児童ピーク時の全体の教室数は。

A 普通教室59室、特別支援教室2室、多目的教室6室。特別支援教室は他の教室の転用や間仕切りで対応する。

全員賛成で可決



建て替えられる木津小学校

子育て支援で 未就学児の 国保税を軽減

厚生委員会

3月7日に委員会を開会し、議案7件を審査した。

全議案可決

軽減による国保会計への
影響は334万円

Q 今回の改正は未就学児の均等割を1/2にするが、さらなる支援を国へ要望しては。

A 市長会を通じ、対象年齢の引き上げや軽減割合の拡充を要望。

全員賛成で可決

4年度国民健康保険予算

Q 予算の特徴と課題は。
A 国保税率の目安である府の標準保険税率は市の税率を上回っている。

財政調整基金で補い、予算を組んでいる。

Q コロナ感染症の対応として国保税減免は。
A 3年度は、74世帯、1322万円である。

Q マイナンバーカードとの関連は。
A カードの被保険者証としての利用で、医療履歴を確認し、重複薬剤の減少に伴う医療費削減など多くの利点が今後期待できる。

Q 出産育児一時金の42万円を増額して欲しいとの声があるが。

A 健康保険法に基づく給付であり、国の動向に合わせて対応していく。

全員賛成で可決

4年度後期高齢医療予算

Q 保険料が約8%の増額。一人あたりの保険料は平均470円の増額となっているが理由は。
A 広域連合は、基金等から大幅に増額して投入している。

制度を支える若者が減少し、後期高齢者負担率が改定され、増額とならざるを得ない状況。

Q 人間ドック委託料の増額理由は。
A 75歳以上の後期高齢者が増加しており、受診希望者の増加も見込んでいるため。

Q 歯科健診の推進は。
A フレイル予防には口腔ケアが重要であり、対象者の増加に対応する。

Q 10月より所得割合に応じて窓口負担が2割となる。対象者の試算は。
A 前年所得に基づく、約25%の方が対象になると推計している。

反対討論

1割負担から2割負担の押し付けとなる。抗議の思いを込めて反対。

賛成討論

制度を持続可能なものとするため、負担額の見直しはやむを得ない。

賛成多数で可決

4年度介護保険予算

Q 「認知症行方不明対策補助事業」の内容は。
A GPS発信機の費用として、上限1万円を150人分計上。

Q 「成年後見制度利用支援事業」の内容は。
A 庁内に相談体制を作り、4月から運営する。

全員賛成で可決

山城コミセンの
指定管理者に社協を選定

○指定管理者

市社会福祉協議会

○指定期間

4年4月から3年間

○選定理由

安定的な経営基盤を有しており、地域に密着した立場で利用者のサービス向上を図ることができ、観点から適切とした。

全員賛成で可決



地域に密着したサービスを
(山城コミュニティセンター)

5年1月から 約20%の値上げ

産業建設委員会

3月8日に委員会を開会し、議案8件を審査した。

全議案可決

公共下水道使用料徴収条例の一部改正

Q 使用料単価150円の根拠は。

A 総務省の下水道財政の在り方に関する研究会で示された使用料水準。

Q 料金改定で一般会計からの基準外繰入は。

A 改定で1億7590万円減少し、約1億1千万円となる。

自由討議の後
閉会中の継続審査の動議を賛成少数で否決。

反対討論

値上げ反対。少なくとも市民生活が守れる時まで延期すべきである。

賛成討論

社会情勢は厳しいが、今回の値上げは、やむなしの思いから賛成。

賛成多数で可決

付帯意見

委員から更なる値上げの抑制に取り組むことなど、付帯意見をつける提案があった。

反対討論

ロシアショックの影響

が、付帯意見に書かれていないため反対。

賛成多数で可決

4年度水道事業会計予算

Q 年間総配水量の増加は、新型コロナウイルスによる需要増が原因か。

A 前年より給水戸数が300戸増えた。人口増を考え積算した。

反対討論

府の広域化で宮ノ裏浄水場が廃止される。水道事業管理者設置にも反対。

賛成討論

さらなる企業努力が必要。計画的な予算が示されており、賛成。

賛成多数で可決

4年度公共下水道事業会計予算

Q 値上げによって、新

たに高齢者への支援制度が必要なのは。

A 必要に応じ、下水道事業として検討する。

反対討論

下水道使用料の値上げが含まれた予算だ。反対。

賛成多数で可決

企業立地促進条例を5年間延長

固定資産税の一部や地元雇用を行った場合などに助成するもの。

Q 実績と今後の見込み。

A 対象施設17施設、19億5千万円程度の税収。今後は木津東地区と企業撤退がある場合の跡地の早期誘致実現に取り組む。

反対討論

呼び込み型の企業誘致ではなく、市内の商業振興策に力を入れるべき。

賛成討論

この条例は市にとって必要である。5年間の延長を良しとし賛成。

賛成多数で可決

太陽光発電に関する条例の一部改正

Q 山城町神童子に計画の事業者の動きは。

A 計画地は、抑制区域。市長は事業の施行に同意しない。

全員賛成で可決



木津地域の污水が処理されている木津川上流浄化センター

小中学校へのコロナ感染対策を追加

補正予算特別委員会

3月10日に委員会を開会。3年度一般会計予算を6485万円減額し、368億6476万円とするもの。

防災士の育成

Q 防災士養成講座の受講人数と今後の防災士の活用方法は。

A 2年度で46人、3年度で53人、合計99人が防災士となった。

今後、各地域での防災リーダーとして活躍を期待。また、組織化に向けても検討している。

Q 自治体マイナポイントモデル事業費が減額されているが実績は。

A ごみ減量家計簿・ごみチャレは60人、まちピカウォーキングは61人の参加があった。

コロナ禍で事業が縮小となった。

妊婦特別給付金

Q 妊婦特別給付金は、6千万円となっている。件数と実際の見込みは。

A 現在は約580件で、見込みどおりで推移している。

ワクチン接種の案内

Q 3回目、2回目接種後8カ月から6カ月になった。繰り上げ接種が市民に周知できているのか。

A 3回目のワクチン接種対象者に個別に案内を送付し、変更の希望があればコールセンターに連絡するよう記載している。

今後、より分かりやすく改善したい。

Q 予約の空き状況をHPに載せるなど、詳しく市民に知らせては。

A 日々刻々と変わるの難しいが、今後の課題である。

かんがい排水事業

Q 管路の老朽化の改修だが、具体的な内容は。

A 木津川の水をくみ上げて、ため池や農地へ供給する管路の改良事業。

保育士等の処遇改善

Q 公立保育園は対象にならないのか。

A 国の制度では公立園も対象であるが、市の担当部局と協議の上、実施しないこととした。

Q 国は、公立保育園でも積極的に改善を求めているが。

A 人権に準拠することにより均衡の原則を保っており、保育士も事務職と同等の給料としている。応じて対応している。

学校のコロナ対策

Q 小中学校のコロナ感染症対策の内容は。

A 消毒液や飛沫防止ガード等、各学校の状況に応じて対応している。

全員賛成で可決



飛沫防止ガードでカバーしながら音楽の授業

補正予算12号の主な事業

- ・感染症対策等の各小中学校教育活動継続支援事業 …2313万円増
- ・保育士等処遇改善臨時特例事業分 ……3739万円増
- ・鹿背山取水地区事業負担金 ……1689万円増
- ・庁舎、支所管理事業 ……3051万円減

委員長 長岡 一夫
副委員長 宮嶋 良造
委員 栗本 尚之
森本 茂
山本しのぶ
高岡 伸行
山本 和延
柴田はすみ
河口 靖子

組 合 議 会 報 告

期末手当減額を否決

（環境施設組合）

2月8日、定例会開会。
議案5件、発議1件を審議。

一般質問（4人）が行われた。

○会計年度任用職員の給料を最低賃金引き上げに対応。

全員賛成で可決

○4年度予算は、総額7億7719万円。3年度より8136万円増額。

全員賛成で可決

○人事院勧告による期末手当減額の条例改正。

反対討論

経済の悪循環につながるもので反対。

賛成討論

人事院勧告に基づいており賛成。

賛成少数で否決

○行政不服審査会及び情報公開・個人情報保護審査会の事務を木津川市へ委託するもの。

継続審査する動議が提案され、賛成多数で決定。

4年度予算を審議

（後期高齢者医療）

2月10日、定例会開会。
議案7件を審議。

一般質問1人。

○職員定数の一部改正。

今後、増加していく被保険者や業務増大に対し、職員体制を22人から25人に強化。

全員賛成で可決

○次期（4年・5年）保険料を定めるとともに賦課限度額を引き上げる。
保険料が均等割額5万3110円から5万3420円、賦課限度額を64万円から66万円に。

10月から施行される窓口負担の見直しを考慮して算定。

反対討論の後、採決。

賛成多数で可決

○4年度一般会計予算は、12億1758万円。窓口

負担の見直しに伴い、被保険者証を2回交付する。

反対討論の後、採決。

賛成多数で可決

○4年度医療特別会計予算は、3846億8千万円。保健事業・介護予防等一体的実施事業について実施市町村の増加を見込んで増額。

反対討論の後、採決。

賛成多数で可決

新庁舎建設の設計へ

（相楽中部消防組合）

2月15日、定例会開会。
議案2件を審議。

予算特別委員会設置の動議は賛成少数で否決。
きてないが、使用に関する覚書を締結する予定。

○4年度予算は、歳入歳出それぞれ19億7390万円。前年より5億5210万円の増額。

A 大震災にも耐え得る庁舎を設計する。

Q 土地の安全面に対する見解は。

Q 木津川市と土地の貸借契約を締結したのか。

A 土地の貸借契約はで

賛成多数で可決



現在の相楽中部消防本部庁舎

看護師に特殊手当3千円

(広域事務組合)

反対討論の後、採決。

賛成多数で可決

2月15日、定例会開会。
議案6件を審議。

議案審議に先立ち、17年ぶりに一般質問(河口議員)が行われた。

○感染症の検査時に対応する看護師に特殊手当を支給する条例改正。

Q 3年4月からの支給で納得しているのか。

A 看護師から意見も出ず、遡及期間は了解済み。

全員賛成で可決

○4年度当初予算は2億6900万円。

Q 期末手当が減額になっている理由は。定年の職員がいるが採用の予算がないのでは。

A 0・15月分の減額。現時点での予算化はしていない。今後の課題。

4年度予算を審議

(加茂笠置組合)

2月18日、定例会開会。
議案2件を審議。

○3年度補正予算第1号は、212万円増額し、予算総額を2184万円とするもの。

主な歳入は、線下補償組合負担金等によるもの。

Q 今回の補正は当初予算から大きく増額したか理由は。

A 線下補償金の内払金として2年度の収入が入ったため。

全員賛成で可決

○4年度予算は、歳入歳出予算の総額を1962万円とするもの。

Q 土地貸付料・件数に変わりはないか。

A 変わりなく28件。

全員賛成で可決

病院・老健やましろ会計とも赤字予算

(山城病院組合)

2月22日、定例会開会。

承認1件、議案9件を審議。一般質問4人。

○4年度病院会計予算は、収入87億5074万円。

○4年度老健やましろ会計予算は、収入4億7646万円。支出5億2265万円。

入所定員の削減で施設療養収益が減少すると見込まれるため。

全員賛成で可決

○他自治体との均衡や実態を踏まえ、職員等の旅費にかかる日当を廃止する改正。

反対・賛成の討論の後、採決。

賛成多数で可決

支出88億5668万円。
赤字の理由は、居宅介護支援事業を始めることと、5年度に回復期リハビリテーション病棟を開設するため。

職員定数1人増員

(京都地方税機構)

2月26日、定例会開会。
同意2件、議案3件を審議。

副広域連合長に奥田敏晴氏(城陽市長)を、監査委員に山中一成氏(大山崎町議)を選任。

全員賛成で同意

○4年度一般会計予算は、総額23億3279万円。市の運営費負担金は6158万円。

賛成多数で可決

○3年度補正予算第1号は、2億3816万円を増額。

収入は構成団体からの負担金等。支出は派遣職員負担金の増額。

全員賛成で可決



新しく回復期リハビリテーション病棟と居宅介護支援事業を始める
京都山城医療センター

意見書

ウクライナの避難民に十分な支援と救済を政府に求める

ウクライナへの攻撃や主権侵害に対し満身の怒りを持って抗議する。

人々の尊い命と平和を奪う侵略行為を即時中止し、無条件で撤退を求めるもの。

提出者

宮嶋 良造
福井 平和・倉 克伊
森本 茂・柴田はすみ
玉川 実二・山本しのぶ
山本 和延・河口 靖子

ロシアの軍事侵攻は、国連憲章に違反する行為である。ロシア軍による

全員賛成で可決

- ①ウクライナ国民に十分な食料・医療品・衣料が届くように。
- ②避難民の受け入れはスムーズに。
- ③チャーター機の用意を。

介護施設の人員配置基準の引き上げを求める

提出者

酒井 弘一
山本しのぶ

賛成者

西山幸千子
山本しのぶ

- ①介護職員及び看護職員の人員配置を現行の利用者3人に対して1人以上から、利用者2人に1人以上とする。
- ②夜間の人員配置の基準を見直し、1人夜勤を解消すること。
- ③介護報酬の引き上げと介護保険財政の国負担を大幅に引き上げること。

Q 4年2月から介護報酬が9千円を限度に上がっているが。

A 実態から言えば、これでは足りず、引き続き改善すべきである。

賛成少数で否決

(賛成4人・反対15人)

保育所等の最低基準(職員配置、面積基準)と保育士の処遇改善を求める

提出者

西山幸千子
山本しのぶ

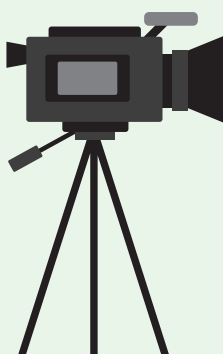
昨年からのコロナ禍で保育環境の改善、職員の処遇改善が求められている。4歳児・5歳児への職員配置(30人に対して保育士1人)は、70年以上も変わっていない。国の責任で保育所等の抜本的な改善を求める。

Q 面積基準を増やせば園児の定員数を減らすことにつながり、経営悪化になるのでは。

A 子どもの健やかな保育環境の改善のために国が基準を作り、予算を付けることが必要。

賛成少数で否決

(賛成4人・反対15人)



市議会中継 スマホに対応

ぜひ、ご利用ください。
今後も、より開かれた議会を目指し取り組んでまいります。



「木津川市議会インターネット中継」で検索

<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>

会派 代表質問

和みの会

幹
事

森本 茂
高味 孝之

代表質問は各会派の代表が市長の
施政方針などに対し、政策提言や
質問を行うものです。



高味 孝之

Q 合併の総括と4年度の市政運営は A 第2次総合計画に基づき進める

（質問）明治の大合併は
小学校単位、昭和の大合
併は中学校単位での自治
体規模をつくる大義名分
があった。平成の合併は、
合併をすれば推進債や算
定替等の優遇、しなければ
交付金等の削減。まさ
しく「鉛と鞭」で強引に
進められた。
本市は3町合併から15
年、今年は節目の年にな
る。合併を進める上での
魅力的な理念「住民サー
ビスは高い方に、公共
料金は低い方に」は実現
できたのか。次のステ
ージに向かうためにも、今
改めて総括をする必要が
ある。市の考えは。



『下水道料金の値上げをする前にすることがある』

（市長）市制以降「水・
緑・歴史が薫る文化創造
都市」の実現、「子ども
の笑顔が未来に続く幸せ
た。今後も「住みたい住
み

続けたい住んで良かつ
た」と実感できるまちづ
くり努める。

（質問）5年度は統一地
方選挙の年であり、4年
度が河井市政最終の本格
予算になる。新型コロナ
の影響など優先課題や社
会情勢の変化などに配慮
した難しい予算編成だと
察する。

地方分権一括法が施行
され20年が経過。国と地
方の上下主従から対等協
力の関係に位置付けされ
たが、あまり実感はない。
国や府の下請けから脱
却し、地方分権一括法が
目指す「地方の時代」に
向けた4年度の事業は。

（市長）市発足後で最大
の予算となる。コロナ感
染対策費、小川内水排除
施設の整備工事、木津小
・相楽小の校舎改築・改
修費、JR奈良線複線化事
業など誰もが生き生きと
暮らせるまちづくりに取
り組む全ての重要な事業
を計上した。

（質問）日経新聞で30代
40代の人口移動ランキン
グ（関西圏）で本市は9
位だった。ベッドタウン
の魅力は、医療機関の充
実や交通の利便性、そし
て公共料金の安さにある。
4年度に公共下水道使
用料を見直す条例改正が
提案された。

市民の皆さんに負担を
求めるなら、まず行政側
が人件費も含めた身を切
る改革が必要だ。そうし
なければ、市民の皆さん
の理解は得られない。
行財政改革の目標値は。
（市長・下水道部）
将来を見据えた持続可
能な行財政基盤の構築。
職員一丸となり行財政
改革に取り組む。
下水道事業は独立採算
制を重視し、経営改善を
進める上での料金改正。



柴田はすみ

Q 15周年にあたり 市長の思いは

A 職員への感謝と子育て支援を充実



市制15周年を迎えた木津川市（市役所庁舎）

（質問）障害者、高齢者等への支援で①待ち望まれている児童発達支援センターの体制は。

②成年後見支援センター設置の内容は。

（市長・健康福祉部）

①圏域自治体と協議し、相楽療育教室の施設を改修し、5年度開設予定。
②認知症、知的障害、精神障害等の理由で判断能力が十分でない人へ、成年後見等に関する支援連絡体制を構築する。

（質問）デジタル弱者と言われる高齢者等への対策は。

（市長）「誰一人取り残さないデジタル社会」の実現目指し、スマートフォンの基本操作等の講習会を定期的に行っている。

3年度は7回で41人が参加。4年度は月に1回、市の公共施設で開催を予定。コロナ禍で1回10人を定員としている。

（質問）安心・安全なまちづくりを①今回の処遇改善で消防団員は増えるのか。②防災士養成講座の実施で何人の防災士が誕生したのか。また、防災士に期待することは。

（市長・総務部）①報酬の引き上げや消防施設・装備の充実で安全確保。団員や地域の方を通じて募集する。②2力年で99人。各地域の防災リーダーとして活躍してもらうために、防災士研修、市の防災訓練に協力していただく。

（質問）子育て支援策で

①子育てイベントの概要は。②リニールされる子育てアプリの内容は。保育園等の出欠が確認できる内容にしては。

③非接触型の蛇口等学校施設の感染症対策は。

④妊婦特別給付金を永続事業にしては。⑤産後ケア事業のアウトリーチ型の導入を。

（市長・教育長他）①遊具等を活用した遊びによるイベントを予定。年3回、公共施設3カ所で行う。

②予防接種や健診のスケジュール管理、成長グラフ等家族間で共有できるなど。その他の機能についても運用できるか

どうか、今後協議していく。③蛇口を変える事は大きくなる。改修予定のトイレは自動水栓にする。④感染状況により

全庁的な施策の中で検討しているが専門的な育児指導が必要で今後検討。

会派 代表質問

改革木津川

幹
事

高岡 玉川
伸行 実二



玉川 実二

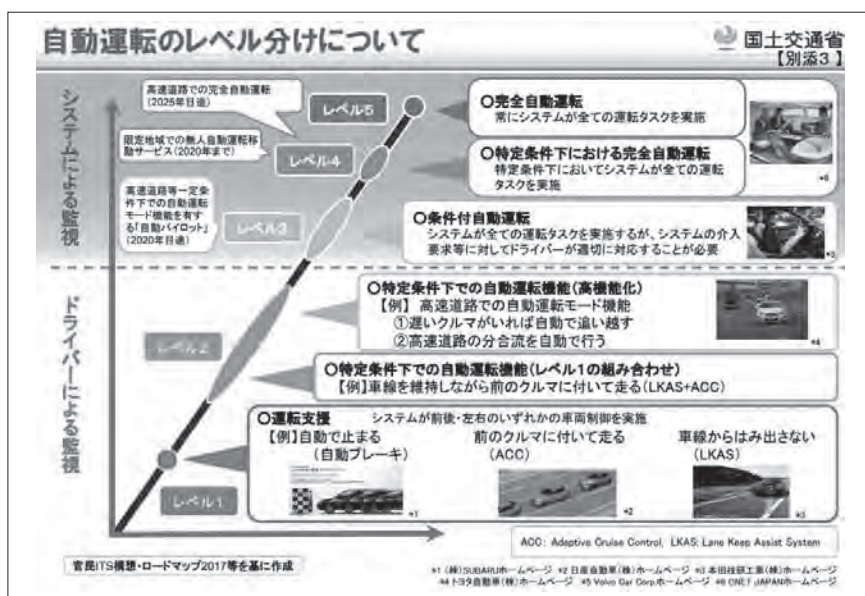
Q 4年度施政方針を問う

A さらに成長するための礎を築く年

(質問) ICT活用のま
ちづくりを問う。
スマート化宣言から2
年が経過。デジタル化に
より市民サービスがどの
程度向上したか。

(市長) 全庁的な押印見
直しの他、キャッシュレ
ス決済を導入。
また、オンライン申請
ツールの導入により4年
1月末現在、7万270
0件をオンラインで受け
付けている。

(質問) 自動運転の実証
実験や実用化の事例が他
自治体で始めている。
ご高齢者にとっては免
許返納に代わる移動手段
が求められる。



自動運転の実証実験や実用化が進められている

教育関連事業について

(質問) 市立小・中学校
の在り方に関する基本計
画策定に向けた検討状況
を問う。

(教育長) 検討委員会では「9年間を見通した新しい時代の義務教育」を実現する望ましい学校の在り方や学校再編に係る「学校統廃合」「小中一貫型学校」「複数校の連合体化」など、どのような選択肢が考えられるのか検討している。

4年度、秋頃には答申中間案をまとめられその後パブリックコメントを実施。本市としては4年度末には答申を受け、基本計画を策定する予定。

改革の基本的な考え

(質問) 人口問題、特に合計特殊出生率改善に向けた抜本的な改革が必要と考える。国や府の支援を前提とした本市の考え方を問う。

(市長) 人口減少時代の

到来を見据えた次なる改革に取り組む。合計特殊出生率の上昇に向け、出産・育児のしやすい環境づくりを社会全体で進めていく必要がある。

国の地方創生推進交付金や府の「子育てにやさしいまちづくりモデル事業交付金」などの活用も検討し、企業や市民の皆さんとも協働して子育てしやすいまちづくりを進めていく。

子どもが生まれることは国にとっても大切なこと。人口が減ることは国にとっても大変なこと。本市としてもできるだけのことを今後も耳を傾けてやっていきたい。

幹
事

福井 平和
炭本 範子
兎本 尚之
森本 隆



福井 平和

Q 4年度の行政課題への対応は

A 市制15年を礎に地域の魅力活用

（質問）市制施行とともに歩んできた15年間の総括と、今後の市政運営に対する決意は。

（市長）子育て支援No.1を目指して、妊娠から産後までのケア、教育の充実など、子育て世帯への切れ目ない支援や環境の森センター・きづがわの稼働など、生活環境の充実に取り組んできた。今後も持続発展性のある取り組みを計画的に進め、住み続けたいと実感できる市政を進める。

（質問）持続可能な財政基盤の確立を目指すためのポイントは。

（市長）確保すべき一般

年 度	予算額	人 口	1人当たり 予算額	世帯数	1世帯当たり 予算額
平成19年度 (合併年度)	207億8500万円	66,580人	312,180円	23,059世帯	90万1383円
平成24年度	268億5400万円	71,524人	375,454円	26,206世帯	102万4727円
平成29年度	296億8800万円	75,555人	392,932円	29,185世帯	101万7234円
令和4年度	346億0000万円	79,694人	434,160円	32,317世帯	107万0643円

木津川市制15周年 一般会計当初予算の推移

（質問）施政方針で示している新たな行革の取り組みの検討とは。

（市長）普通交付税合併算定替特例の終了対策から、将来を見据えた次なる改革へとシフトするための基本方針を検討。

（質問）加速する行政のデジタル化の市の対応は。

（市長）市民サービスの向上を図るための「書かない窓口」「公金収納でのQRコード決済」などを導入。国のデジタル化に対応できる組織の見直しも検討する。

（質問）①城陽井手木津川バイパス事業の市の役割は。②「防災道の駅」の誘導など、構想の検討状況は。

（市長）①先行した地籍調査の実施、地元や関係機関との調整役など、事業の円滑な実施に向けた協力。②第2次都市計画マスタープランに位置づけ、国道163号との結節点でのにぎわい拠点の

整備の検討は、調査費を4年度予算に計上するなど、まちづくり構想の具体化に向けて検討する。道の駅という表現は明示していない。

（質問）①設置する成年後見支援センターの市民からの要請は。②制度の利用促進に向けて、市が関わる範囲は。

（市長）①市民からの具体的な要請はない。アンケート調査の結果、成年後見制度などの相談体制を充実させる必要があると判断。

②成年後見制度の周知と支援を要する方の発見が、制度の利用促進につながると考え、4年度は関係者への研修や市民向けのチラシを作成し啓発する。

会派 代表質問

みのり会

幹事

倉 克伊

長岡 一夫

谷口 雄一

伊藤紀味枝

Q コロナ感染拡大による対策は

A 生命と生活を守り取り組む



長岡 一夫

(質問) ①市内の感染者の分析は。②3回目の接種は予定通りか。また、多くの市民に受けてもらえる手立ては。③小中学校の感染拡大でわが子が濃厚接触者なのか不安な状況である。家族を含め自宅待機する基準はあるのか。④保健所の状況や市職員が感染時の業務継続の対策は。⑤救急搬送先の確保に苦慮していないか。また、医療機関のひっ迫状況は。⑥高齢者の行動が制限され、健康診断・検診の受診や介護サービスの利用を控えるなど、孤立してしまう高齢者への対策は。

(市長・教育長) ①1月の感染者数は621人で10代未満の感染者は258人。41・5%で最も高い割合となっている。

②早期に接種できるよう予約枠を増設し、対応すると共にHPや広報に案内を掲載している。③保健



急がれる3回目ワクチン接種(中央体育館)

所が濃厚接触者を特定。PCR検査の結果が判明するまで家族も含め自宅待機し、陰性の場合でも7日間の待機となる。④市の保健師が自宅療養者の支援に対応している。緊急対応については「感染症緊急時行動計画」に沿って進める。⑤救急搬送時において、時間を要する事案が増加している。また、医療機関の病床使用率は、ほぼ飽和状態である。⑥共に支え合う地域づくりを推進し、高齢者の見守りの強化に取り組む。

安心・安全なまちづくり

(質問) 施政方針に「安心・安全のまちづくり」に取り組むとある。

①4年度消防団の処遇改善を行うとあるが、具体的な内容は。②自主防災組織の育成や活性化の取り組みは。③災害時に要支援者を把握することは重要だ。対策は。

(市長) ①年額報酬の引

市消防本部の設置を

(質問) 市民の防災に対する要望が高まりつつある中、非常時の緊急的な意思決定など、市民の生命と財産を守る上において、市単独の消防本部を設置し、防災計画を見直す検討を始める考えは。

(市長) 現段階においては単独での消防本部については検討していない。



酒井 弘一

Q 城山台9丁目への移転中止を

A 市の所有地でここが一番と判断

（質問）消防議会では造成と斜面安定化工事費の内容は語られなかった。改めて、土地を提供し事業費を負担する市の責任を問う。

市は消防本部の移転地として、なぜ城山台9丁目1が最適だと判断したのか。

（市長）市が今持っている土地で一番いい所を選んだ。

（質問）現地の前の市道は狭い。すぐ南の交差点は見通しが悪い。大谷交差点への道は追い越してきない。これらの問題に市はどう責任を取るのか。

型車でも十分通行できる。交差点の見通しが悪いとは考えていない。大谷交差点は今も救急車両が通

（質問）現消防庁舎の土地は浸水地ではないが。



消防本部予定地の前は一般市道と住宅地

（市長）木津川の氾濫時に50cm程度の浸水が想定される。

（質問）造成と斜面安定化工事の内容が不明だ。

（市長）現在進められている詳細設計の中で精査される。

（質問）相楽台連合自治会からの申し入れが報道された。どんな内容か。いつ回答するのか。

（市長）出張所が廃止されることへの心配の声。消防署が丁寧に説明する。

コロナ対策を一層強力に

（質問）コロナ感染爆発の現状を市はどう認識するのか。

（市長）2月3週目から徐々に減少。1月は10歳代以下の感染が41・5%。

（質問）学校、幼稚園、保育園での感染防止にどう取り組んでいるのか。

（市長）非接触型自動体温測定器などの設置、緊

急時のPCR検査費用などを措置。3月に保育士、教職員の3回目ワクチン接種の優先枠を設定した。

望ましい教育環境とは

（質問）「学校在り方検討委員会」がスタートして1年。学校は地域性が大事。教育委員会の考えとは何か。

（教育長）子どもたちが多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨する中で、思考力、表現力、判断力、問題解決能力などの資質能力を総合的に育んでいける望ましい学校の在り方検討を諮問した。

（質問）小中一貫校や学校統廃合ありきの議論は、教育委員会が望む方向か。

（教育長）先行事例を委員会に説明した。



市公式LINEアプリの運用開始

Q ①保護者の意見を反映させる機会を。
②医療型支援センター設置を待ち望む声がある。計画は。

A 健康福祉部 ①今後、意見を聞く場を設けられる可能性がある。

Q 通常学級に在籍していても、診断書があれば個別指導計画を作成してもらえるのか。

A 教育部 保護者の願い、子どもの実態を踏まえて適切に対応。

市民要望から

Q 公式LINEアプリの利用開始時期と機能は。

A 政策監 4月に運用開始。防災情報やワクチン関連情報など市民生活に必要な情報発信。

Q 消防用地決定につき政策会議で要した時間は。

A 総務部 1時間。

新児童発達支援センターの機能は 相楽療育教室に相談室を確保



無会派

山本のぶ

A 建設部 4年度に公園の長寿命化計画を策定。遊具更新が交付金対象となり、再設置可能。

十分議論がなされたのか

一般質問

10人が市政を問う

一般質問では、議員が調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに政策提言を行い、行政（市長）に方針や見解を問うものです。

答弁者の肩書きは省略しています。

市議会中継
スマホに対応



地球温暖化対策実行計画は

積極的に推進したい

Q ①ゼロカーボンシテ
イを宣言する考えは。
補助制度は。

②広報きづがわの環境ペ
ージで継続掲載の反響は。

③再生可能エネルギーの
導入は、どんなものを考
えているのか。

④再エネポテンシャル調
査とは。

⑤市独自の住環境に使え
る補助制度は。

A 市民部①積極的に推
進。

②クールチョイスの賛同
者として717人の登録
があった。

③公共施設を利用した太
陽光発電パネル等の設置
を検討。

④公共施設を使ってどの
ような可能性があるのか
一定の調査を考えている。

⑤国からの補助制度（Z
EH）を活用。



公明党
大角 久典

トボードをする人が増え
ている。

①スポーツ専用の公園設
備計画は。

②オリンピック選手を育
てるようなスポーツセン
ターを建設する考えは。

A 教育部①計画はない。
②調査研究が必要。

スケートボードパークを
スケートボードパークを

Q 東京2020オリ
ンピックで新競技と
して話題となり、スケー

地域のコセンサスが第一では（高の原幼稚園）

高の原幼稚園閉園に地域の理解は

今後 理解を得るべく努める

Q ①パブリックコメン
トの内容は。②閉園
へ宛台・相楽台地域のコ
センサスは。③一番新
しく広い園の閉園は理解
できないが。④閉園で子
育て世帯の流入が減少し
地域が衰退するのでは。

⑤性急な計画だ。⑥3歳
児の募集が少ない、預か

り保育の拡充を。

A 教育部①86件の意見
内容、認定こども園に移
行など。②今後地域の理
解に向け努力する。③園
児数と定員充足率の減少
④閉園までは充実した保
育実施。⑤3年1月から
推進してきた。⑥3園全

体から現受入体制とした。
サービスの拡充を図る。

Q ①3月15日での60歳
以上3回接種完了者
は。②個別、土曜日、夜
間接種は。③新規感染者
の内訳は。④5歳から11

歳の接種はいつ始まる。
⑤妊婦特別給付金の今後
も継続を。

A 健康福祉部①1万3
千人。②個別は3月
より。土曜も実施。夜間
は未定。③4年2月4日
から保健所からは件数の
みの情報。④3月26日か
ら。親の同意と同伴。
⑤4年度以後については、
全庁的に検討。



和みの会
森本 茂



地球にやさしい暮らしはじめませんか？

Q 市民が使いやすい憩いの場としての図書館の在り方を考える必要があるのでは。

A 教育部 テーマを決めたコーナー等の図書館運営を目指していきたい。

Q 高知県梶原町の図書館は、本の貸し出

と、地域の憩いの場として、図書館内でのコンサートなど市民が集える場所として、図書館を活用されている。

A 教育部 本市でも複合的な考えで取り組むべきである。

Q 高知県梶原町の図書館は、本の貸し出

り方も、当然、変わる。買物ツアアの稼働、住民

A 健康福祉部 高齢者への訪問販売や、ネットスーパーの宅配サービス利用、ボランティアによる買物ツアアの稼働、住民

憩いの場としての図書館を協議会と十分議論をしたい思い



無会派 河口 靖子

図書館協議会とも十分議論をしていきたい。

Q 買物ツアアの稼働、住民

への訪問販売や、ネットスーパーの宅配サービス利用、ボランティアによる買物ツアアの稼働、住民

A 健康福祉部 高齢者への訪問販売や、ネットスーパーの宅配サービス利用、ボランティアによる買物ツアアの稼働、住民

主体の支援員による買物サービス等を実施。

Q SDGsの取り組みの成果は。

A 市民部 公共施設からの排出温室効果ガス量は、基準年度平成23年が7,378ト、CO₂換算では、令和2年には、6,237トで、数値を確認しながら進めている。



『ゆすはら雲の上の図書館』隈研吾作（建築家）
楽しいイベントがいっぱいの館



更に強化される排水ポンプ施設（現在の木津合同樋門）

災害から市民を守るまちづくりを

防災拠点の活用で有事に備える

Q 木津合同樋門排水ポンプ施設の工事内容。

A 建設部 新敷地は盛土をし、現敷地の西側に新たに河道を作る。発電機や操作盤等の設備類を建屋の中に格納し、5年度の稼働を目指す。整備完了後、旧ポンプ

施設の機器類を新しい場所に移設し、操作の一元化を行う。

Q 排水ポンプ車やパッケージポンプも格納。資材置場や防災訓練の場所として、防災拠点として考えている。

Q 木津小学校の北西にポンプを設置する

ことで校庭や道路の冠水は防げるのか。

A 建設部 再度の浸水被害は防止できる。

Q ①城陽井手木津川バイパスの進捗状況は

①城陽井手木津川バイパスの工事スケジュールは。②国道163

Q 市の環境に関するSDGsの取り組みの成果は。

A 市民部 公共施設からの排出温室効果ガス量は、基準年度平成23年が7,378ト、CO₂換算では、令和2年には、6,237トで、数値を確認しながら進めている。



みのり会 伊藤紀味枝

号の結節点のにぎわい施設の整備とは。③府道枚方山城線の延伸計画の進捗は。

A 建設部 ①国は、城陽市及び井手町域で改良工事に着手予定。市は北部から4地区に分けて地籍調査を計画。②まちづくり構想の具現化に向けた調査と検討を進める。③地域住民の命を守る道路である。府が1月に道路予備設計を発注した。

再編計画・高の原幼稚園は止めよ

計画を策定し、理解を求める

Q ①園児の減少は募集人数増や施設増設を怠ったからではないか。
②再編計画は撤回し、高の原の閉園は止めよ。
園児定員を増やし、地域に身近な幼稚園を。

集合住宅でEV車使用を

A 教育長・教育部①4・5歳児中心。新増設はない。保育ニーズが

Q ①集合住宅にEV車の充電設備補助を。
②エレベーター閉じ込めに防災用品の補助を。ま



日本共産党

宮嶋 良造

た生活支援・相談窓口を。

A 市民部・総務部①国の補助制度を知らせる。②自主防災活動補助金を活用できる。防災については、危機管理課が助言する。

市民の力でごみ減量を

Q ①有料開始の年よりごみ量が増加したが、
②プラスチックごみを分別し、資源化を図れ。

A 市民部①コロナ禍で増えた。食品ロス削減対策の強化、コロナ禍の減量策を行う。②プラスチックごみは再生利用が困難。適正に焼却処分し熱源に使う。予算を組み分別実践のモデル地区をつくる。



再編計画で閉園予定の高の原幼稚園



授業再開に向けて万全な整備を
(木津川台小学校プール 築31年)

老朽化する学校プールの在り方は

早急に今後の方針を決定する

Q 更新や改修を含めた経費の見通しは。

A 教育部 改修等の時期から予測すると、今後10年間で約2億円が必要となる見込み。

Q 年間の利用回数や今後の経費の増額が見込まれる観点から、これまでの自校プールから

中学校を拠点とした複数校での利用や民間施設の活用等、将来を見据えた方針決定が必要では。

A 教育長 民間プールの利活用の可否、隣接校プールの共同利用の可能性について、学校現場の意見を聞いた上で、長期的な整備計画の策定



みのり会

谷口 雄一

と方針決定を急いでいく。

消防水利の整備は万全か

Q 自治体のオープンデータを活用し、スマホアプリで消防水利の位置情報を把握できるサービスを導入しては。

A 総務部 水利の早期確保につながることを、導入を検討する。

Q いざという時に適切に使用できるよう、保守点検は万全か。

A 総務部 日常的に目視による設備点検や、雑草など障害物の有無、蓋の開閉状況および消火栓から出水が可能かどうかの確認を行っている。直近の実績は1437回。

Q ①奈良～浄瑠璃寺間の路線バスが無くなった経緯と現状は。②地元からの要望は。③「浄瑠璃寺南口」バス停と、そこに繋がる市道の占用許可条件は守られているのか。④道への不法投棄と観光客が怖がる野犬の対策を。

A マチオモイ・建設部 他①平成22年から、観光協会が運営する「観光急行バス」になった。②聞いている。③「中ノ川東」に変更。占用許可条件の遵守など内容を奈良県畜産課と協議中。④パトロール、保健所との連携で対応する。

Q ①この回議書は公文書なのか。②公文書とは。その保管方法は。③保存年限と理由は。④総務部①公文書である。②決裁権者（市長）が決裁した文書で、管理規程に基づき保管庫

A 副市長・総務部①最終的には財産の貸し付けに至る書類で、合議印が必要のため追認した。②副市長。③改ざんではない。今後は遡及適用の追認は認めない。



通年運行が廃止された、奈良～浄瑠璃寺間の路線バス

当尾地域の魅力を観光に生かせ

観光客が戻ってこれるよう検討



日本共産党

西山幸千子

30年6月12日付の回議書

Q ①この回議書は公文書なのか。②公文書とは。その保管方法は。③保存年限と理由は。

A 副市長・総務部①最終的には財産の貸し付けに至る書類で、合議印が必要のため追認した。②副市長。③改ざんではない。今後は遡及適用の追認は認めない。



ドリルパークで学習（春休み）

ICT教育の実践状況は

児童生徒の順応性は高い

Q ①教職員の配置。②加配の配置。③ICT支援員の配置状況は。

A 教育部①すべての学校に定数どおり配置。②多く配置し、専科教育を充実。③10人。タブレット導入の状況と不登校生への対応は。

A 教育部 自分自身でパソコンを操作し、問題に取り組み発表するなど、表現の幅が広がった。紙の教材配付や同時中継を行っている。

Q 働き方改革やコロナ禍で学校行事が減少している。2校のようにコミュニティスクール



新風コスモスの会

炭本 範子

の導入を。

A 教育長・教育部 地域の人材との連携、

絆、交流は不可欠。全体的に検討を進めたい。

パートナーシップ制度を

Q ①自分らしく生きること、多様性を正し

く理解し、同性カップルの存在を認めるため、パートナーシップ宣誓制度の導入を。②具体化はいつか。③市民部①パートナーシップ制度も包括した「ファミリーシップ制度」の導入もあわせて検討する。7自治体が導入済み。②明確な時期は難しい。男女協働参画審議会の意見も参考に進めて行く。

5月21日(土) 市民と議会のつどい (議会報告会)を開催

市内3会場にて、3月定例会の内容を報告し、市民の皆さんと意見交換を行います。

●午前9時30分～午前11時30分

《会場》

中央交流会館 多目的ホール(定員40人)

《担当議員》

高味・柴田・谷口・西山・福井・森本隆・山本和

●午後1時30分～午後3時30分

《会場》

加茂文化センター 第1・第2研修室(定員30人)

《担当議員》

大角・倉・酒井・炭本・玉川・山本し

《会場》

アスパシア山城 視聴覚室・研修室(定員20人)

《担当議員》

伊藤・兎本・河口・高岡・長岡・宮嶋・森本茂

※事前のお申込みは不要ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の点にご協力をお願い致します。

- (1) 発熱・倦怠感、咳などの症状がある方は、参加をお控えください。
- (2) 必ずマスクの着用をお願い致します。
- (3) 定員を超え、会場内が密になる場合は、参加をお断りすることもあります。ご理解いただきますようお願い致します。

重要施策で総合計画に位置付け

JR奈良線早期複線化へ取り組みは

Q JR奈良線複線化に向けた市の考えは。また、関係機関にどの様に要望しているのか。

A マチオモイ JRと市長との意見交換会等で、強く要望をしている。第二期工事の進捗状況は。

A 副市長 予定通り進捗。第3期複線化工事完了までが大切。6年度までに市は約22億円負担。3期目の工事に向け早急な取り組みが必要だが。

A 市長 京都、奈良の世界遺産を結ぶ大変重要な路線であり総会で

Q 市が発足して15年が経つ。収集効率の

Q ごみ収集の在り方は

繰り返し要望している。第3期工事へ向けて声を大きくし、上粕、棚倉駅周辺のまちづくりを進めたい。



改革木津川

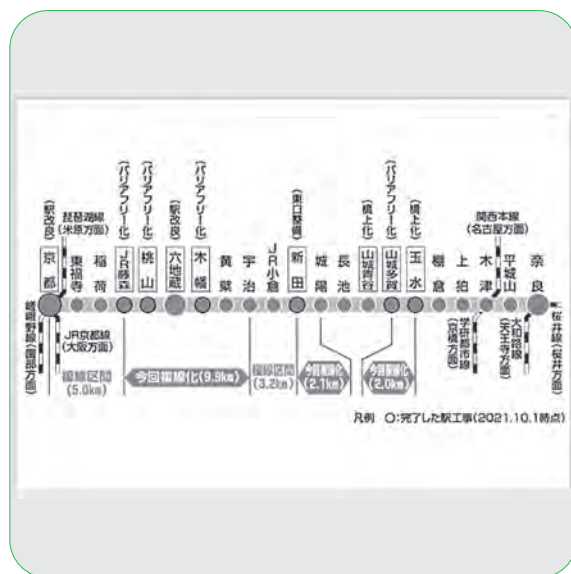
高岡 伸行

状況や課題は。

A 市民部 拠点収集と戸別収集がある。

Q 環境問題や、ごみ減量の観点で、戸別収集地域を拠点収集地域にするべき。今後、他自治体を研究すべきでは。

A 市長 戸別収集から拠点収集にした他市町の事例等研究していきたい。



木津駅まで早期に複線化を

採 決 結 果		議案名(第1回定例会)									
		企業立地促進条例の一部改正	公共下水道使用料徴収条例の一部改正	公共下水道使用料徴収条例の一部改正に対する付帯決議	4年度一般会計予算	4年度後期高齢者医療特別会計予算	4年度公共下水道事業会計予算	4年度水道事業会計予算	介護施設の人員配置基準の引き上げを求める意見書	保育所等の最低基準（職員配置・面積基準）と保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書	
議 員 名	会 派 名										
福 井 平 和	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
兎 本 尚 之	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
炭 本 範 子	コスモス	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
倉 克 伊	み の り	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
長 岡 一 夫	み の り	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
谷 口 雄 一	み の り	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
伊 藤 紀 味 枝	み の り	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
酒 井 弘 一	共 産 党	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
西山 幸千子	共 産 党	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
宮 嶋 良 造	共 産 党	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
森 本 茂	和 み	○	△	×	○	○	△	○	×	×	
高 味 孝 之	和 み	○	△	×	○	○	×	○	×	×	
大 角 久 典	公 明 党	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
柴田 はすみ	公 明 党	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
玉 川 実 二	改 革	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
高 岡 伸 行	改 革	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
山本 しのぶ	無 会 派	○	×	×	×	○	×	×	○	○	
山 本 和 延	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
河 口 靖 子	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
森 本 隆	議 長	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
採 決 結 果		可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	否決	否決	

コスモス＝新風コスモスの会　みのり＝みのり会　和み＝和みの会　改革＝改革木津川　共産党＝日本共産党木津川市議員団　無会派＝会派に属さない議員



3月定例会から
議会のデジタル化を推進

議会へのタブレットの導入は、これまでから議会運営委員会で議論し、元年11月には、先進自治体である愛知県安城市議会への視察を行いました。その後、ICT勉強会や推進チーム会議で検討を重ね、3年度予算に計上、この度の導入に至りました。

そして、3月定例会より議会のデジタル化推進の第一歩を踏み出すことができました。

今後におきましては、議会の働き方改革を推進し、ペーパーレス化による費用削減はもとより、オンライン会議などによる更なる議会の効率化を図ってまいります。

ICT推進チーム

わたしの意見



田中 良典 さん
(兜台)

廃棄物適正処分
で
美しいまちを

地域のサロンで不用にな
ったテレビの処分を回収業
者に依頼し、朝7時半の回
収は早いなあと思いつつ待
っている、回収業者に続
き、市まち美化推進課職員
2人が来て廃棄物処理業の
登録の確認が始まった。
結局、無届業者で警告が
発せられた。聞けば職員2
人は早朝からパトロールし
ていたとのこと。あっぱれ
である。
ごみのマナーは、その人
を映す鏡とも言われる。市
民も適正処分に協力して、
美しいまち木津川市を実現
したいものだ。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(200字以内)

令和4年 第2回(6月)定例会予定

月	日	曜 日	会 議 ・ 委 員 会	場 所
5月	30日	月	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
6月	6日	月	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	7日	火	本会議 (予備日)	
	9日	木	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
	10日	金	厚生常任委員会	
	13日	月	産業建設常任委員会	
	14日	火	補正予算特別委員会	
	16日	木	一般質問	議場(6階)
	17日	金	一般質問	
	20日	月	一般質問	
	21日	火	一般質問	
	22日	水	議会運営委員会	全員協議会室(5階)
	23日	木	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	24日	金	本会議 (予備日)	

- ・日程については、変更になる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・インターネットで市議会の生中継をご覧いただけます。新型コロナウイルス感染拡大防止のためにもぜひご利用いただきますようお願いします。
- ・議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録は、市のホームページ（市議会）からご覧いただけます。

編集後記

日本と世界の多くが、ロシアによる軍事侵攻に対し経済制裁を科していますが、ウクライナの危機はいまだ止まりません。

「ウクライナに平和と栄光あれ。」

4年度予算では、コロナ対策や公共下水道料金の値上げの審議。また、高の幼稚園の7年度の閉園などが取り上げられました。

市民の皆さまに内容をかきやすく、なお読んでみたくなる「議会だより」に一層取り組み参ります。

森本 茂

広報編集委員会

委員長 西山 幸千子
副委員長 長岡 一夫
委員 玉川 実二
委員 谷口 雄一
委員 森本 茂
委員 大角 久典
委員 山本 しのぶ
委員 炭本 良造
委員 宮嶋 良造

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp